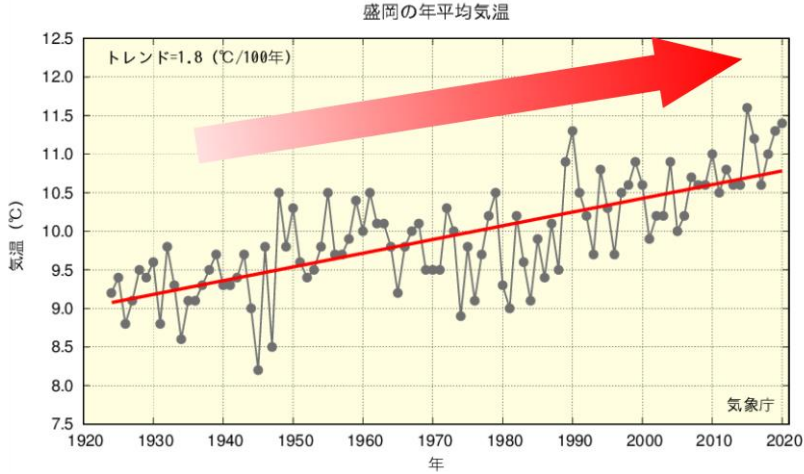


気候変動は身近なところに



近年、地球温暖化によって考えられる異常気象や、それに伴う災害が世界各地で起こっています。日本でも、数十年に一度と言われるような大雨や台風によって、毎年のように大きな被害が発生しています。

IPCC（国連の気候変動に関する政府間パネル）では、温暖化の原因が人間活動の影響であることに「疑う余地がない」と結論付けました。

～わたしたちの生活から出る温室効果ガス～

日本で排出されるCO₂の多くが、衣食住などの生活の中から発生しています。その排出量はなんと一人当たり年間 **7.9** t-CO₂で、世界各国の中で5番目に多くのCO₂を出しています。（2020年）

気候変動に対処するために

緩和とは？

原因を少なく
MITIGATION

適応とは？

影響に備える
ADAPTATION

2つの気候変動対策

緩和策の例

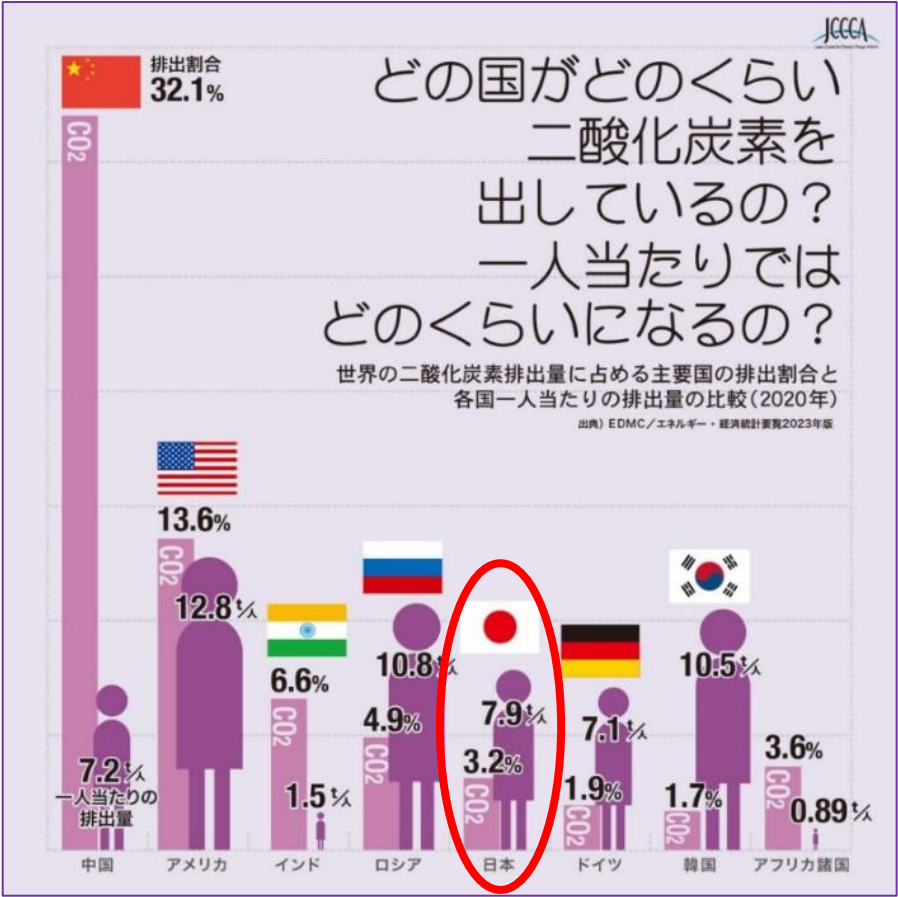
節電・省エネ
OFF
エコカー
再生可能エネルギーの活用
森林を増やす
温室効果ガスをへらす

適応策の例

虫さされに注意
熱中症予防
災害にそなえる
水利用の工夫
高温に強い農作物

気候変動による人間社会や自然への影響を回避するためには、温室効果ガスの排出を削減し、気候変動を極力抑制すること（緩和）が重要です。

緩和を最大限実施しても避けられない気候変動の影響に対しては、その被害を軽減し、よりよい生活ができるようにしていくこと（適応）が重要です。



私たち一人ひとりの行動が必要！！

見開きのページを参考に、家庭でできる地球温暖化対策に取り組みましょう！！

Let's Go!!

(R6年4月発行)

盛岡市

問い合わせ先：盛岡市役所環境部環境企画課
☎019-626-3754 ✉kankeyou@city.morioka.iwate.jp

石割メロちゃん
環境部エコサイトキョウカク

2050年度までに実質ゼロに！！
(2013年度比)
2030年度までに51%削減
温室効果ガスの排出量を

もりおかゼロカーボン2050 行動宣言



盛岡市環境部ウェブサイト
"eco もりおか"で
各種環境関連情報掲載中！

- エネルギーの効率的な利用の促進
- 再エネの普及促進（家庭用太陽光設置補助金、エネルギーの地産地消）
- 省エネ機器等の普及促進
- 二酸化炭素吸収源の確保（森林・農地の保全、市産木材の利用促進）
- 電気自動車の普及拡大
- 公共交通機関、徒歩や自転車の利用促進
- 再利用・再生品の利用の拡大・促進



Youtubeで動画も配信中です！見てね♪



- ごみ分別徹底によるごみの減量化、資源化の促進



「もりおかゼロカーボン2023」の様子



環境学習講座の様子

- 環境教育・環境学習の推進（環境学習講座、エコイベント、出前講座）

盛岡市が市民向けに取り組んでいること

エコライフのすすめ

1年で1万7千500個分も減らせます！